

取扱説明書

BabySmile S-302

ベビースマイル
電動鼻水吸引器

ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。

お客様各位

この度は、お買い上げいただきましてありがとうございました。
安全に正しくお使いいただくために、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

※本書は品質保証書を兼ねています。大切に保管してください。

電動鼻水吸引器「ベビースマイル」の特徴

- ＊ 電動のため安定した吸引力でしっかり鼻水を吸引します。
- ＊ 小型軽量設計 & キャップ付で持ち運びに便利です。
- ＊ 鼻に挿入するノズル部分は肌に優しいシリコン素材を使用しています。

安心してご使用いただくために

ベビースマイルは、乳幼児の鼻水吸引用に設計されたものですが、大人の方にもご使用いただけます。安全で正しくお使いいただくために、次の事項に従って使用してください。

△ 警告

誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

△ 注意

誤った取り扱いをすると、負傷または物的損害が想定される内容を示します。

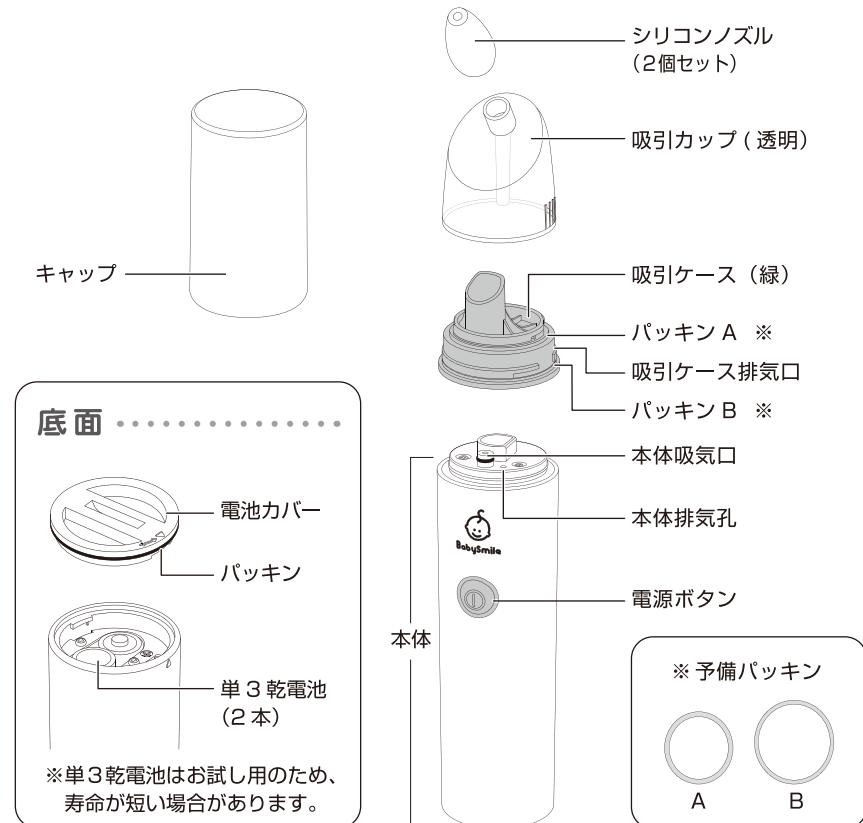
△ 警告

- 本製品を鼻水吸引以外の目的でご使用にならないでください。
- 口・耳、目にはご使用にならないでください。
- ご購入後初めて使用する時や長期間ご使用にならない時は、シリコンノズル・吸引カップ・吸引ケースなどの部品をよく洗浄してください。
※雑菌の繁殖による感染の恐れがあります。
- ご使用後は、本書に従いお手入れを行い、清潔な場所で保管してください。
※雑菌の繁殖による感染の恐れがあります。
- 複数の方が使用する場合は、その都度吸引カップと吸引ケースを必ず洗浄してください。またシリコンノズルは新しいものに交換してください。
※鼻水に含まれているウィルスに感染する恐れがあります。
- 鼻の穴に傷や炎症、出血が見られる場合にはご使用にならないでください。
また、ご使用中に出血したり、お子様が痛がる場合には、すぐ使用を止め専門の医師にご相談ください。
- 乳幼児の手の届かないところに置いてください。
- 本品をおもちゃとして使わないでください。
- 本品はおもちゃではありません。子供に遊ばせないようにしてください。
また、使わないときは子供の手の届かないところに置いてください。
※シリコンノズルなどの小さな部品を飲み込む恐れがあります。また本体の破損やけがの原因となります。
- 濡れた手で電池カバーを外さないでください。(※感電や故障の原因となります。)
- 使用後に洗淨するときは、必ず電池カバーが正しく装着されていることを確認してください。
※感電・漏電する恐れがあります。また、故障して使用できなくなります。
- 使用頻度が高くなる場合は医師にご相談ください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。液もれ、発熱、破裂の危険性があります。

△ 注意

- 本製品は必ず大人の方が操作してください。また、吸引する時は座るなど安定した姿勢で行ってください。
※お子様が操作したり、歩きながら操作しますとケガをする恐れがあります。
- 吸引は片耳 3 ~ 5 秒程度で行ってください。
長時間吸引し続けると耳に負担がかかり危険ですので避けてください。
短い吸引を繰り返し少しづつ吸引してください。
- シリコンノズルは鼻に軽く押し当てるようにして使用してください。
鼻の奥深くにノズルを入れないでください。
- 鼻腔内が乾燥した状態では使用しないでください。
- 粘膜を傷つけないようにご注意ください。
- シリコンノズルを鼻腔内に無理やり入れないでください。
- 吸引カップには鼻水を溜めないで、こまめに鼻水を捨ててください。
鼻水が溜まつたまま使用すると、排気孔や吸引ケースのすき間から鼻水があふれ出る場合があります。
- 本体、シリコンノズルが汚れたときは速やかに洗浄してください。感染の恐れがあります。
- シンナーやベンジン等の溶剤で本製品を洗浄しないでください。
- 本体、および部品を煮沸消毒しないでください。
- 本体を水につけないでください。
- 本製品を食器洗浄機、電子レンジ、乾燥機にかけないでください。
- 部品の消毒は、取扱説明書の指示に従い、正しく行ってください。
- 本製品をヒーターなどの熱源に近づけないでください。故障の原因となります。
- 本体に強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 分解・改造・修理をしないでください。故障の原因及び保証対象外となります。
- 本製品を落とし、破損や変形した場合はすぐに使用を止めてください。
- ネジやプラスチック部品をはずさないでください。故障する恐れがあります。
- 本体に異常を感じたときはご使用をお止めください。
- 電池カバーは正しく装着してご使用ください。感電の恐れがあります。
- 電池は正しく挿入してご使用ください。
- 吸引力が弱いときは、電池が消耗している可能性があります。
- ご不要になった本体や付属品、別売品を破棄する場合は、お住まいの自治体のルールに従って破棄してください。(環境汚染の原因となることがあります)
- 電池は安全に処分してください。
- キャップを付けて持ち運ぶ時、キャップ内に液体が漏れる可能性があります。
※空ける時に液体が飛び散る恐れがあります。

各部の名称と商品の構成



仕様

電源	単3形アルカリ乾電池2本
吸引圧	-55kPa±10% (電池の残量によって多少の増減があります)
使用回数	アルカリ乾電池を使用した場合は、約1000回使用できる (毎回平均5秒)
使用環境	+5°C ~ +40°C、80%RH以下
運搬・保管環境	-20°C ~ +50°C、90%RH以下
製品サイズ	200×42×42mm
本体の重量	170g (電池含む総重量は約0.2kg)
対象年齢	0才~
EMC	本体はEMC規格『IEC/EN 60601-1-2:2007』に適合しています。

記号について

	BF形装着部	電擊に対する保護の程度が、B F形装着部であることを示しています。 IEC 60601-1 規格に規定される要求事項に適合しています。 本書(取扱説明書)および添付文書をよく読みのうえ、正しくお使いください。
	EMC適合	本体はEMC規格『IEC/EN 60601-1-2:2007』に適合しています。ただし、他の医療機器、電子機器との併用において相互に影響を生じる場合があります。 本書(取扱説明書)および添付文書に従って正しい設置、取り扱いをしてください。
	操作指示に従う	操作指示に従って使用する必要があることを示しています。本書(取扱説明書兼品質保証書)および添付文書をよく読みのうえ、正しくお使いください。

保証規定

- 取扱説明書に従って正しい使用方法で、お買い上げ後1年以内に故障した場合に無償対応いたします。
- 保証期間内でも、次の場合には有償対応となります。
 - 使用上の誤り及びお客様による不当な修理や改造による故障や破損
 - お買い上げ後の落下による故障および破損
 - 天変地異や、電源の異常電圧、指定外の使用電圧などによる故障および破損
 - 吸引カップ、吸引ケースやシリコンノズルなど消耗部品の破損
- 本体ラベルが剥がされていたり、読めなくなったりした場合は有償無償に限らず修理を受け付けられません。
- 本書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。

保証書

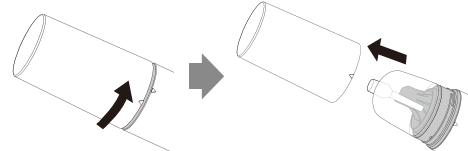
お買い上げ日から下記期間中に万一故障が発生した場合は本書をご用意の上、お客様サービスセンターにご連絡ください。

品名	電動鼻水吸引器 ベビースマイル S-302
保証対象	上記保証規定によります
保証期間	お買い上げ日から1年
お買い上げ日	年 月 日
お客様名	
お客様住所	
お電話番号	
販売店名	
販売店住所	
販売店電話番号	
製造・販売元	シースター株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1丁目8番40号 A-PLACE品川4F

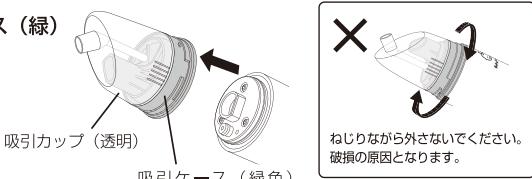
部品の外しかた、組み立てかた

■ 外しかた

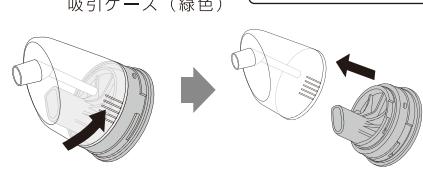
- ① キャップと本体の△マークを合わせ、キャップを外します。
シリコンノズルは引き抜いて外します。



- ② 吸引カップ（透明）と吸引ケース（緑）と一緒に引き抜いて外します。



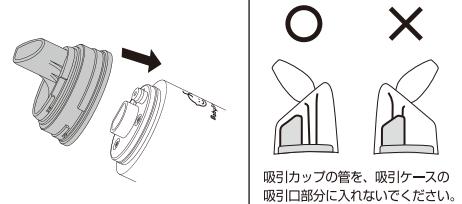
- ③ 吸引カップを矢印の方向へ突き当たるまで回してから外します。



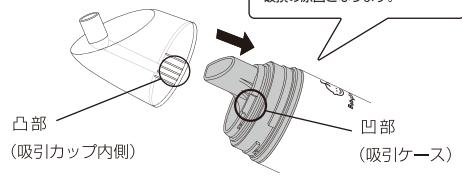
■ 組み立てかた

- ① 吸引ケースを取り付けます。

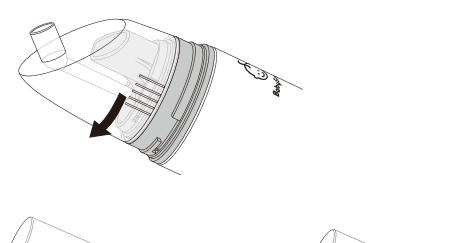
パッキンが吸引ケースに取り付けられていることを確認してください。



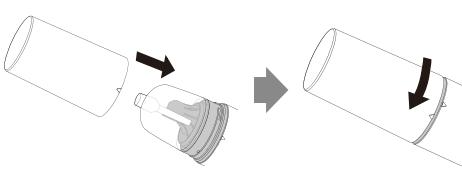
- ② 吸引カップ内側の凸部と吸引ケースの凹部の位置を合わせて奥まで入れます。



- ③ 矢印の方向へ、突き当たるまで吸引ケースを回します。



- ④ キャップと本体の△マークを合わせて、キャップを取り付け、矢印の方向へ突き当たるまで回します。



よくあるご質問

Q. 何才から使えますか？

- A. 新生児からお使いいただけます。

Q. 上手に吸う方法は？

- A. シリコンノズルで鼻の穴をぴったり塞ぐようにしてお使いいただくと上手に吸引できます。ただし、両方の鼻が完全につまっている場合には、長く吸引し続けると耳へ負担がかかります。短時間（3秒程度）の吸引を何回も繰り返し、左右交互に少しずつ吸引しましょう。お子さまの様子をよく観察しながら吸引し、痛がる場合は、すぐに使用を止めてください。

Q. 1回の電池交換でどのくらい使えますか？

- A. 単3アルカリ乾電池2本で約1000回（1回の使用を約5秒として）ご使用になれます。

Q. 口で吸うタイプや手動タイプとどのように違いますか？

- A. 電動ですので安定した吸引力があります。短時間で確実に鼻水を吸引することができます。また、鼻水の種類もさらさらしたものから粘り気のあるものまで幅広く対応できます。（固形化したものや、極度に粘度のあるものは吸引できません）

Q. 長く吸引しても大丈夫ですか？

- A. 一度に長く吸引し続けると、耳へ影響することがありますのでお止めください。短時間（3秒程度）の吸引を何度も繰り返し、左右交互に少しずつ吸引しましょう。お子さまの様子をよく観察しながら吸引し、痛がる場合は、すぐに使用を止めてください。

Q. 毛穴の吸引にも使えますか？

- A. 鼻水吸引以外の目的には使用しないでください。

Q. 耳に悪くないですか？

- A. もう一方の鼻の穴をふさがないようにして吸引をすれば、影響はありません。ただし、両方の鼻が完全につまっている場合には、長く吸引し続けると耳へ負担がかかります。短時間（3秒程度）の吸引を何回も繰り返し、左右交互に少しずつ吸引しましょう。お子さまの様子をよく観察しながら吸引し、痛がる場合は、すぐに使用を止めてください。

Q. 鼻水を吸引してはいけない時はありますか？

- A. 鼻の穴に傷や炎症、出血が見られる場合にはご使用にならないでください。また、ご使用中に出血したり、お子様が痛がる場合には、すぐ使用を止め、専門の医師にご相談ください。

Q. 吸引力が弱いと感じた時はどうしたらいいですか？

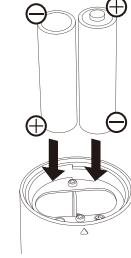
- A. 各部品がしっかりとはまっていない可能性があります。隙間があると吸引力が弱まりますので、しっかり奥までめ込んでください。または、吸引カップと吸引ケースの間のパッキンが付いていない可能性がありますのでご確認ください。

電池の入れかた

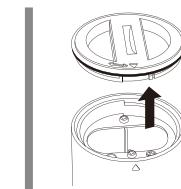
- ① 電池カバーと本体底部の△マークを合わせます。



- ③ +/−の表示に従って単3乾電池を2本入れてください。



- ② 電池カバーを取り外します。



- ④ 電池カバーを取り付けます。電池カバーは△マークを合わせて取り付けた後、矢印の方向へ突き当たるまで回します。

(右上の③につづく)

使いかた

- ① ご使用の前に「お手入れ」に沿って、各部品を洗浄してください。
② 吸引カップ、吸引ケースとシリコンノズルを確実に装着してください。
③ 電源を入れてください。（本体の電源ボタンを、カチッと音がするまで押します。）
④ シリコンノズルを鼻の穴に軽く押し当てて3秒から5秒間吸引し、鼻水を吸い出してください。
⑤ 使用後は電源ボタンを押して電源を切り、「お手入れ」に沿って洗浄し、乾燥させてください。乾燥させた後はキャップをし、保管してください。

～上手な鼻水吸引のコツ～

- 頭を固定しましょう。後ろに逃げずに上手にシリコンノズルを差し込むことができます。

○ 0才～2才 寝かせてお子様の頭をひざの間にさみ固定するか、抱いて頭を固定します。

○ 3才～5才 寝かせてお子様の頭をひざの間にさみ固定するか、後ろから抱きかかえて固定する、または向かい合って座り片手でお子様の後頭部を支え固定します。

どのような姿勢でも大丈夫です。座るなど安定した姿勢で吸引しましょう。

○ 6才～ ※必ず大人が操作し子供が自分で吸引することのないよう注意ください。
※歩きながら吸引すると転倒しケガの原因となります。

- シリコンノズルは、鼻の穴をぴったり塞ぐようにして挿入すると上手に吸引できます。

シリコンノズルと鼻の穴に隙間があると、そこから空気が入り、効率的に鼻水を吸引できません。隙間がなくなるまでシリコンノズルをそっと差し込みましょう。

- シリコンノズルは、差し込む角度や向きを変えながら吸引すると上手に吸引できます。

鼻水がたまっている場所を探すようにして、シリコンノズルの向きや角度を変えながら吸引すると上手に吸引できます。お子様の様子を見ながら、少しずつ吸引します。

お手入れ

- ① 部品の洗浄

キャップ、シリコンノズル、吸引カップ、吸引ケース（緑）を本体から外してください。外した部品は流水で洗います。

※本体の外装は、水および中性洗剤を使って拭いてください。

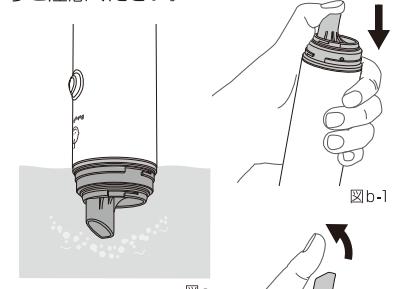
※ご使用後はすぐに水洗いしてください。放置しますと鼻水が乾燥し落ちにくくなります。

※パッキンは取り外しができます。紛失しないよう注意ください。

- ② 内部の洗浄

容器に水をはり、吸引ケース（緑）をつけたまま突起部分を水につけ、スイッチを入れます。（図a）排水した汚れを吸引しないよう気を付けて10秒ほど水を吸引してください。

水から引き上げたら、電源を入れたまま吸引ケース（緑）の突起部分を7～8秒間、指でしっかりと塞ぎ（図b-1）指を離します（図b-2）。吸引ケース排気口から水が噴き出しますので、ご注意ください。これを3回程度行います。（水が出なくなるまで）



- ※スイッチを入れてから水につけますと、水につけた瞬間に排気口から水が飛び散ることがありますのでご注意ください。

※必ず電池プラグを締めてから作業してください。

- ③ 消毒する場合・・・

本体及び部品を酒精綿（消毒用エタノールを含ませた脱脂綿）で拭きます。

※本体、および部品は、煮沸、電子レンジ、熱湯消毒できません。

※洗浄は必ず水またはぬるま湯で行ってください。熱湯で洗うと、変形の原因となります。

- ④ 本体と部品をよく乾かします

長くお使いいただくために

- 内部の洗浄は使用毎に行ってください。

- 乾電池は使い切ったらすぐ新しいものと交換してください。

- 乾電池は古いものと新しいものを混ぜたり、種類（アルカリやマンガン、充電式など）の異なるものを混ぜて使用しないでください。（電池が液漏れし、発熱、発火、破裂の原因になります）

- 高温多湿もしくは直射日光のある場所には置かないでください。

- 1ヶ月以上使用しない場合は乾電池を抜いてください。

お客様サービスセンター

別売品や不具合についてのお問い合わせは、下記へご連絡ください。

03-4511-8855

（平日 9時～18時 土日祝日除く）

